

私たちは、二輪車リサイクルシステムの推進に 自主的に取り組んでいます。

参加事業者一覧

2011年9月1日現在

事業者コード	参加事業者	取扱ブランド	お問合せ先
100	本田技研工業(株)	HONDA	お客様相談センター 〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1 フリーダイヤル 0120-086-819 http://www.honda.co.jp/motor/
110	ヤマハ発動機(株)	YAMAHA	お客様相談室 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 フリーダイヤル 0120-090-819 0538-32-1166 http://www.yamaha-motor.co.jp/
120	スズキ(株)	SUZUKI	お客様相談室 〒432-8611 静岡県浜松市南区高塚町300 フリーダイヤル 0120-402-253 053-440-2253 http://www.suzuki.co.jp/motor/
130	川崎重工業(株)	Kawasaki	お客様相談室 〒673-8666 兵庫県明石市川崎町1-1 フリーダイヤル 0120-400-819 078-925-2003 http://www.kawasaki-cp.khi.co.jp/index.html/
140	(株)成川商会	ピアジオ、ベスパ、シレラ、デルビ	東京本部 〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル TEL 03-3542-0766 http://www.narikawa.co.jp/
150	(株) MV AGUSTA JAPAN	AGUSTA Husqvarna CAGIVA	〒437-1114 静岡県袋井市西同笠387番地 TEL 0538-23-0861 http://www.mv-agusta.co.jp/
160	Piaggio Group Japan(株)	aprilia moto guzzi	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル2211 TEL 03-3454-8880 http://www.piaggio.co.jp/
170	(株)福田モーター商会	moto guzzi bimota	渋谷営業所 サービスフロント 〒151-0073 東京都渋谷区世塚1-50-16 TEL 03-3468-6843 http://www.motoguzzi.jp/ http://www.bimota.co.jp/
180	(株)イーケイエー	KYMCO, ADIVA, OXYGEN	販売元 株式会社サプライ 〒340-0834 埼玉県八潮市大曾根49-7 TEL 048-994-1881 http://www.eka.co.jp/
190	(株)プレスコポレーション	YAMAHA PIAGGIO	〒104-0014 東京都港区芝1-4-7 TEL 03-5419-8231 http://www.presto-corp.co.jp/
200	(株)ブライト	Kawasaki	〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町2-2-2 TEL 078-326-6515 http://www.bright.ne.jp/
210	ドゥカティジャパン(株)	ducati	〒153-0051 東京都目黒区上目黒1-26-9 中目黒オークラビル TEL 03-3794-5001 http://www.ducati.co.jp/
220	ビー・エム・ダブリュー(株)	BMW Motorrad	〒100-6622 東京都千代田区丸の内1-9-2 フリーダイヤル 0120-55-3578 http://www.bmw-motorrad.jp/
230	トライアンフ・ジャパン(株)	TRIUMPH	〒102-0082 東京都千代田区一番町9-23 一番町ビル1階 トライアンフコール 03-5330-7447 http://www.triumphmotorcycles.com/japan/
240	(株)エムズ商会	SYM	〒108-0022 東京都港区海岸3-28-1 芝浦内質1号上層3F TEL 03-3453-1323 http://www.sym-jp.com/
250	伊藤忠オートモービル(株)	SUZUKI	〒107-0061 東京都港区北青山2-5-1 TEL 03-3497-4638

お問合せは 二輪車リサイクルコールセンター
TEL:03-3598-8075 受付時間 **9:30~17:00**
(土日・祝日・年末年始等を除く)

詳しくは 公益財団法人自動車リサイクル促進センター
<http://www.jarc.or.jp/motorcycle/>



二輪車リサイクルシステム



乗らなくなったら、再資源化。
 オートバイを愛する人たち
 みんなの責任です。

私たちの暮らしの中では、使用済み製品の再資源化が増えつつあります。
 こうした循環型社会の実現に、オートバイ業界もチカラを入れていることをご存知ですか。
 2004年10月からスタートした「二輪車リサイクルシステム」。国内メーカーと輸入事業者
 が協力し、オートバイの適正処理・再資源化に自主的に取り組んでいます。
 「大事に乗ってきたバイクだから、乗り終わってからも資源として大切に活かしたい。」
 オートバイを愛するライダーの皆様には、この活動をご理解いただけることと思います。

限りある資源の有効活用に、
 ぜひご協力をお願いします。



限りある資源を大切に

二輪車リサイクルシステムのながれ

排出者

排出者とは、二輪車の廃棄を希望する「二輪車の所有者又は所有者より二輪車の廃棄及び処理再資源化に関する一切の権限を付与された者」をいいます。

乗らなくなったバイク、リサイクルしたいけど、どうすればいいの？

1 電話でお問合せ

ご不明点がありましたら、コールセンターへお問合せ下さい。

二輪車リサイクルコールセンター
TEL:03-3598-8075

受付時間: 9:30~17:00 (土日・祝日・年末年始等を除く)

よくあるご質問は、ホームページからご確認できます。

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
http://www.jarc.or.jp/motorcycle/

2 バイクを確認

引取対象、引取基準などをご確認下さい。運輸支局または市区町村へ、廃車手続きを行って下さい。

3 持込先を選択

持込先は2パターン。どちらかのルートでお持込み下さい。最寄の指定引取場所・廃棄二輪車取扱店は、二輪車リサイクルコールセンターまたはホームページでご確認下さい。

指定引取場所へ持込む場合

4 バイク^{注1}と必要書類^{注2}を持込む



廃棄二輪車取扱店へ持込む場合

4 バイクと必要書類を持込む



廃棄二輪車取扱店



5 管理票記入

店が運搬
運搬料金が別途必要

二輪車リサイクルシステム

指定引取場所 (全国190箇所)

5 管理票記入



処理再資源化施設

手解体・選別



手解体

エンジン

液類除去



解体された二輪車



破 碎



分 別

リサイクル率 **87.2%** (2010年度実績)

対象車両・引取基準^{注1}

対象車両

参加事業者が製造または輸入し、国内で販売したオートバイ[※]

・輸入車については、当該輸入事業者が指定するブランドに限る。

対象外車両(一例)



電動アシストサイクル サイドカー(側車部分) ATV(ギア車) 電動キックボード ミニカー

引取基準

ハンドル、車体(フレーム)、ガソリンタンク、エンジン、前後輪(ホイール)が一体となっている状態。(可動・不可動は問いません。)

- ・各パーツがバラバラになった状態では、お引取りできません。
- ・ごみ類や後付部品等は、事前に取除いて下さい。
- ・オイル・ガソリン等の漏れがある場合、抜取って下さい。
- ・電動二輪車の小型二次電池(動力用充電電池)や充電器はお引取りできません。電池は取外して下さい。

持込時に必要な書類^{注2}

バイクの所有者が確認できる書類

- 原 付 ⇒ 廃車申告受付書
- 軽 二 輪 ⇒ 軽自動車届出済証返納済確認書
- 小型二輪 ⇒ 自動車検査証返納証明書

運輸支局・市区町村に登録・届出されているバイクをリサイクルすることはできません。必ず、廃車手続きをお済ませのうえ、ご自身でお持込み下さい。(廃棄二輪車取扱店に廃車手続きを依頼することが可能な場合もあります。廃棄二輪車取扱店へご相談下さい。)

排出者の本人確認書類

- 免許証、健康保険証、パスポート等

所有者と使用者が異なり、使用者が持込む場合、「所有者より廃棄及び処理再資源化に関する一切の権限を付与された者」として、所有者との間に問題が生じた場合の全責任を負う旨の誓約(署名)をいただきます。

メーカー等の特定

二輪車リサイクルシステムで引取ったバイクは、当該車両の販売事業者(メーカー等)が責任をもって処理再資源化します。そのため、事業者の特定が必要になります。同一ブランドを複数の事業者(メーカー等)が販売している場合があるので、裏面の事業者一覧にてご確認下さい。不明の場合、車台番号から特定できます。当該事業者お問合せ先にご相談いただくか、一部事業者のホームページからも検索できます。(お問合せ、検索の際、車台番号をご用意下さい。)

リサイクル料金

二輪車リサイクルシステムのご利用に際し、リサイクル料金のご負担はありません。事業者(メーカー等)の責任において適正にリサイクルいたします。